

【別紙】年度別 業績指標(KPI)一覧／実績値

モデルケース	人が育ち・交流	産業が元気で活力	選ばれるまち	合計
48	44	36	43	171
	(4)	(4)	(11)	(再掲19含む)

資料4-3

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
1	1-1	モデルケース	1-(1)-①	立地適正化計画の策定	立地適正化計画の策定	-	都市機能誘導区域設定完了	-	居住誘導区域設定完了	-	-	居住を誘導する区域と生活サービス機能を誘導する区域を定めた立地適正化計画を策定し、将来の人口減少による既存市街地の居住密度の低下に対応した都市のコンパクト化を図ることにより、持続可能なまちづくりを進めます。	建設課	-	◎達成済み
						-	都市機能誘導区域設定完了	居住誘導区域検討	居住誘導区域設定完了	地域コミュニティゾーン設定完了	-				
2	1-2	モデルケース	1-(1)-①	市街化調整区域・都市計画区域外における「地域コミュニティゾーン」の設定	地域コミュニティゾーンの設定	-	-	-	設定完了	-	-	市街化調整区域、都市計画区域外に生活集落圏(地域コミュニティゾーン)を設定し、ゾーン内への人口誘導を図ることにより、持続可能な集落地域づくりを進めます。	建設課	-	◎達成済み
						-	-	素案検討	設定完了	詳細な区域を新たに設定完了	-				
3	1-3	モデルケース	1-(1)-②(2-4)-①	コミュニティ組織	組織立ち上げ数(全11地区)	9地区	10地区	11地区	11地区	11地区	11地区	市内全地区に地域コミュニティ組織を設立することにより、少子高齢・人口減少社会において、地域のことは自分達で考える共助の仕組みを構築し、地域文化の存続と持続可能な集落・地域づくりを推進します。	まちづくり課	-	◎達成済み
						9地区	10地区	11地区 H30.6予定	11地区	11地区	11地区				
4	1-4	モデルケース	1-(1)-②(2-4)-①	ふるさとセンター整備	ふるさとセンター設置数(全11カ所)	9地区	9地区	10地区	11地区	11地区	11地区	地域コミュニティ組織が設立された地区に、地域コミュニティ組織が機能的に活動できる拠点としてふるさとセンターを設置し、環境整備することにより地域コミュニティ組織の支援を推進します。	まちづくり課	-	◎達成済み
						9地区	10地区	10地区	11地区	11地区	11地区				
5	1-5	モデルケース	1-(2)-①	コミュニティバス	コミュニティバス利用者数	123,000人	140,000人	165,000人	190,000人	195,000人	200,000人	市街地の公共交通の基幹路線として、コミュニティバスを主要な公共・医療・商業施設などを経由しながら、見附・今町市街地間に巡回運行します。	企画調整課(都市政策室)	・コロナによる外出控え、学校の休校などの影響により、対前年比86.9%と減少に転じた ・年度当初は対前年比65%程度まで利用が落ち込んだものの、コロナ感染症予防の徹底等により何とか回復してきたが、高齢者の利用が戻らず対策が必要	●新型コロナによる影響
						118,044人	148,094人	161,458人	182,155人	184,647人	160,381人				
6	1-6	モデルケース	1-(2)-①	コミュニティバス	バス待ち時間間隔の向上	35分	30分	30分	20分	20分	20分	コミュニティバスの運行本数の増加により、待ち時間の短縮を図り、利用者の利便性の向上を図ります。	企画調整課(都市政策室)	-	△未達成(数値向上・維持)
						35分	32分	29分	28分	27分	27分				
7	1-7	モデルケース	1-(2)-①	多機能バス待合所の設置	本町十字路付近に多機能バス待合所を整備		設置					各種公共交通の結節点において、多機能な待合所を設置し、利用者の利便性や快適性の向上を図ります。	企画調整課(都市政策室)	-	□未評価
						検討	検討	検討	検討	検討	検討				
8	1-8	モデルケース	1-(2)-②	デマンド型乗合タクシー	乗合いタクシー利用者数	3,000人	3,100人	3,200人	3,300人	3,400人	3,500人	公共交通空白地域(路線バス、コミュニティバスの運行の無い地域)において、デマンド型(予約制)乗合タクシーの運行を行います。	企画調整課(都市政策室)	-	◎達成済み
						2,861人	2,985人	2,876人	3,382人	3,892人	4,418人				
9	1-9	モデルケース	1-(2)-②	デマンド型乗合タクシー	運行地域の拡充	4地域	5地域	6地域	6地域	6地域	6地域	デマンド型乗合タクシーの運行地域のエリア拡大を進め、各地域コミュニティから中心市街地への移動手段の確保を行います。	企画調整課(都市政策室)	-	◎達成済み
						5地域	6地域	6地域	6地域	6地域	6地域				
10	1-10	モデルケース	1-(2)-②	コミュニティワゴン増設	コミュニティワゴン数	9台	10台(1台追加)	10台	11台(1台追加)	11台	11台	地域コミュニティ活動の活性化と地域交通課題の解決に寄与するため、地域コミュニティにコミュニティワゴンを無償貸与し、利用者の利便性の向上を図ります。	まちづくり課	-	◎達成済み
						9台	10台	10台	10台	11台	11台				
11	1-11	モデルケース	1-(3)-①(4-4)-②	コミュニティ銭湯	コミュニティ銭湯の集客数	-	10万人	21万人	22万人	23万人	24万人	魅力あるまちなか賑わいの中核施設として集客力を上げる経営をするともに、商店街との連携を強化して、まちなかでの回遊を促し、賑わいを取り戻します。	地域経済課	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令により、4月24日から5月10日までの17日間休業せざるをえなかったことなどが大きく影響し、年間来場者数が対前年度比47,238人減少、目標値も達成することができなかった。	●新型コロナによる影響
						-	120,642人	198,221人	199,902人	196,303人	149,085人				
12	1-12	モデルケース	1-(3)-①(4-4)-②	まちの駅事業による、市内外の人と人との交流	まちの駅(ネーブルみつけ)来館者数	50万人	50万人	50万人	50万人	50万人	50万人	全国のまちの駅との連携や駅長企画などによる地域活動の紹介、イベントの実施、まちの駅サテライトによる地域の活性化により、市民の交流・いこいの場として魅力のある施設づくりを進めます。	まちづくり課	新型コロナウイルス感染症の影響があり、開催予定であったイベントの多くが中止となり、目標を大きく下回る来館者数となってしまったが、年度後半からは規模を縮小させ感染症対策を講じられる範囲で駅長企画や自主事業を再開させ市民の交流・いこいの場の提供に努めた。	●新型コロナによる影響
						503,892人	491,619人	464,563人	476,026人	479,345人	388,165人				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
13	1-13	モデルケース	1-(3)-① (3-(1)-④) (3-(5)-③)	空き店舗出店	中心市街地での出店数 (6年間の累計)	2	5	8	10	11	12	まちなか賑わいに向けて、全国でもトップレベルの補助制度に改正し、さらにU-ターン者にはかさ上げを行い、中心市街地の空き店舗を活用した出店を誘導します。	地域経済課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						2	4	8	9	11	11				
14	1-14	モデルケース	1-(3)-①	空き家・空き店舗等を活用した高齢者交流サロン等の設置	高齢者交流サロン等の設置数 (6年間の累計)	2	3	4	4	4	4	まちなかに高齢者が気軽に集えるサロン等を設置し地域の活性化につなげます。	健康福祉課	-	◎達成済み
						2	2	2	2	3	4				
15	1-15	モデルケース	1-(3)-②	まちなかマルシェ等のイベント参加者数	まちなか賑わいイベントの参加者数	18,000人	18,000人	19,000人	19,000人	20,000人	20,000人	中心市街地への来場を促す魅力的なイベントを開催し、商店街も個々の魅力を挙げるなどして相乗効果を図り、まちなかの賑わいをつくりあげます。	地域経済課	・新型コロナウイルスの影響により、まちなか手しごと市、今町マルシェ、今町夏祭り、ナイトバザールなどイベントの大半が中止となった。 ・県の消費喚起・需要拡大プロジェクトを活用した、まちづくり団体による「まちなかフェア」の開催を支援し、賑わいづくりに貢献した。	●新型コロナによる影響
						20,460人	20,705人	25,934人	26,798人	33,530人	17,240人				
16	1-16	モデルケース	1-(3)-③ (4-(1)-⑥) (4-(3)-①) (4-(3)-②)	インフラ整備	バリアフリー化された歩道延長	38.0km	38.5km	39.0km	39.5km	39.5km	39.5km	歩きやすく快適な歩行空間のため、段差解消等バリアフリー化を行った歩道の整備を進めます。	建設課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						37.8km	37.8km	37.8km	38.8km	39.2km	39.3km				
17	1-17	モデルケース	1-(3)-④	レンタサイクルの拠点として再整備	レンタサイクルの利用者数			検討	検討	H31以降整備	H31以降整備	レンタサイクルの拠点として再整備を行います。	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
						—	検討	検討	検討	検討	実証実験を実施				
18	1-18	モデルケース	1-(3)-④	駅前広場の景観整備、停車エリア等の再編	駅前広場の景観整備、停車エリア等の再編			検討	検討	H31以降整備	H31以降整備	見附駅前広場の自転車、自家用車、公共交通の停車エリアを再整備します。	企画調整課	-	◎達成済み
						—	—	検討	検討	事業着手	工事着手				
151 (追加)	1-48	モデルケース	1-(3)-④	駅周辺の再整備による多世代交流の促進	駅周辺イベントのイベント開催数					2回/年	2回/年	課題となっている見附駅周辺の交通渋滞を緩和し、鉄道とコミュニティバス等を結ぶ公共交通の交通結節点機能を高めるべく、駅周辺の再整備に取り組みます。また心地よい時間が過ごせる公共的な空間として、若者から高齢者まで多様な世代が利用する駅の特性を生かして、市民自ら企画運営するイベントを開催することにより、多世代交流を促進させ、コミュニティの強化や地域を愛する人材の育成へと繋がります。	企画調整課	-	◎達成済み
					3回/年	10回/年									
19	1-19	モデルケース	1-(4)-①	包括ケア体制確立	地域包括支援センター設置 (H28年度目標)	2か所	2か所	4か所	4か所	4か所	4か所	地域包括支援センターを中学校単位に設置し、介護、介護予防の相談等、高齢者に関する様々な相談に応じることのできる環境を整備します。	健康福祉課	-	◎達成済み
						2か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所				
20	1-20	モデルケース	1-(4)-①	介護保険施設の整備	整備施設数 (3年間の累計増加数)	新設1増設1	新設1増設1	新設1	新設1	新設1	-	24時間対応の定期巡回・随時対応サービス、特別養護老人ホームの新設、デイケアセンターの増設等、介護提供体制を充実します。	健康福祉課	-	◎達成済み
						新設1増設1	新設2増設1	新設1	新設1	新設1	-				
21	1-21	モデルケース	1-(4)-①	サービス付高齢者住宅等の設置	まちなかへの高齢者向け住宅の整備(サ高住、グループホーム等)				建設			公設公営ではなく民間活力を活用して、まちなかに高齢者向け住宅(サ高住、グループホーム等)を整備し高齢者が安心して生活できる環境の促進を図ります。	健康福祉課	-	□未評価
						—	—	—	検討	—	—				
22	1-22	モデルケース	1-(4)-②	高齢者の安心・安全な暮らし	緊急通報装置の設置件数	160件	165件	170件	175件	180件	185件	1人暮らしの高齢者等へ緊急時の通報装置と安否確認センターの貸与を行い、急病や災害等に対して安心・安全の確保を推進します。	健康福祉課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						119件	132件	142件	156件	151件	181件				
23	1-23	モデルケース	1-(4)-② (2-(3)-③) (2-(4)-②)	介護保険ボランティア・ポイント制度の導入	介護ボランティアに登録する高齢者の数		事業実施		100人	100人	100人	高齢者が介護保険ボランティア活動を通して地域貢献することを支援し、生きがいづくり及び介護予防を推進するため、介護保険ボランティア・ポイント制度を導入します。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、活動登録施設がボランティアの受け入れを中止し、積極的に登録者を募る状況ではなくなったことから、活動実績が大幅に減少した。	●新型コロナによる影響
						—	54人	71人	75人	85人	87人				

通し番号	項番	モデルケース +3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2 達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
24	1-24	モデルケース	1-(4)-② (4-(4)-①)	在宅医療連携協議会	在宅医療連携協議会委員数	18人	18人	22人	22人	22人	22人	見附市の在宅医療を取り巻く医療・福祉の関係者で協議会を設立し、在宅医療者とその家族を支える医療・介護サービス等が継続的・包括的に提供できることを目的に活動します。	健康福祉課	連携部会においては、ICTを活用した情報連携の促進について検討を開始した。研修会では、地域住民に関わる民生委員を対象に在宅サービスの普及啓発を行う研修会を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、計画通りの実施ができず、全体会議は3月に書面会議として実施した。	●新型コロナウイルスによる影響
						18人	22人	22人	21人	21人	21人				
25	1-25	モデルケース	1-(4)-②	在宅医療連携協議会研修会	研修会数/年	2	3	3	3	3	3	医療・福祉の関係職種との連携研修会を開催し、見附市の在宅医療・介護連携を強化していくことを目的に、充実を図ります。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりに多職種連携研修会や、市民対象の普及啓発研修会の開催ができなかった。しかし、R3年1月に地域住民に関わる民生委員を対象に在宅医療・介護サービスの普及啓発を行う研修会を実施し、55名の参加があった。	●新型コロナウイルスによる影響
						2	3	2	2	2	1				
26	1-26	モデルケース	1-(4)-②	市立病院在宅連携	市立病院在宅診療訪問件数	50	60	60	60	60	60	市立病院退院後の在宅連携を図ることを目的に、在宅診療訪問の充実を図ります。	市立病院	-	×未達成 (数値低下)
						93	72	0	0	0	0				
27	1-27	モデルケース	1-(4)-②	高齢者見守り協定締結	見守り協定締結事業者数	5	6	7	7	7	7	高齢者が安心して地域で生活していくように、市内事業者等と見守り協定を締結して地域で高齢者等を支える体制の整備を推進します。	健康福祉課	-	◎達成済み
						5	14	14	20	21	22				
28	1-28	モデルケース	1-(4)-③	認知症対策	脳健康教室参加者数	100人	105人	110人	115人	115人	120人	65歳以上の要介護認定を受けていない方を対象に、週1回6か月間簡単な読み書き計算を習慣化することにより、脳機能の衰えと閉じこもりを予防し、認知症を予防に努めます。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響により、会場の変更を行ったことや体験会未実施だったことから、参加者数が減少した。しかし、教室開始前後に行う認知機能評価では、参加者の96.2%に機能維持・改善の効果が見られた。	×未達成 (数値低下)
						77人	69人	69人	63人	61人	55人				
29	1-29	モデルケース	1-(4)-③	介護予防事業所への運営支援	介護度の改善者の数	50人	60人	10人	10人	10人	10人	介護予防通所事業所において介護予防の効果が認められ介護度の改善につながった事業所に対して、成果に応じた事業所支援を行います。	健康福祉課	-	◎達成済み
						12人	9人	20人	26人	17人	12人				
30	1-30	モデルケース	1-(4)-③	介護予防事業	介護予防事業参加者数	1,200人	1,220人	1,230人	1,230人	1,230人	1,230人	高齢者を対象に、生きがいづくり・ねたきり予防を目的に転倒骨折予防の簡単な体操や自立支援のためのゲームなどを実施し、介護予防に努めます。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響による会場の変更により、参加困難となった参加者もいたが、コロナ禍においても継続実施ができるよう各法人等と安全な教室運営について検討し、運営した。	●新型コロナウイルスによる影響
						1,280人	1,282人	1,013人	1,111人	1,073人	989人				
31	1-31	モデルケース	1-(4)-③	認知症サポーター養成講座	認知症サポーターの数	250人	300人	350人	350人	350人	350人	認知症についての理解者を養成し、地域で認知症の方を見守る体制の整備を推進します。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の開催数も減り、年間サポーター養成数も例年より少なかったが、令和2年度末までに人口の1割のサポーターを養成するという目標は達成できた。	●新型コロナウイルスによる影響
						234人	358人	214人	471人	442人	150人				
32	1-32	モデルケース	1-(5)-①	ウエルネスタウンみつけ造成事業	新築住宅着工件数(H30年度からの累計)	-	-	5件	8件	8件	15件	見附市の住環境の良さを象徴し、市内外に発信するモデル地区として、市が進める健康施策を具体的な形にした住宅地を造成します。(戸建住宅74区画、集合住宅1区画)	企画調整課 (都市政策室)	-	△未達成 (数値向上・維持)
						-	-	5件	8件	8件	15件				
33	1-33	モデルケース	1-(5)-①	ウエルネスタウンみつけ造成事業	健康や省エネに配慮した住宅の着工件数(H30年度からの累計)	-	-	5件	8件	8件	15件	スマートウエルネス住宅や長期優良住宅、CASBEE見附基準などに合致する、健康や省エネに配慮した耐久性があり良質な住宅の建設を誘導する。ウエルネスタウンみつけの新規住宅着工件数の100%を目標とします。	企画調整課 (都市政策室)	-	△未達成 (数値向上・維持)
						-	-	5件	8件	8件	15件				
34	1-34	モデルケース	1-(5)-① (4-(5)-③)	ウエルネスタウンみつけ造成事業	首都圏からの移住者数(H30年度からの累計)	-	-	0件	0件	0件	1件	ウエルネスタウンみつけを全国的にPRすることで、首都圏から地方移住者を誘導する。ウエルネスタウンみつけの新築住宅着工件数の10%を目標とします。	企画調整課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						-	-	0件	0件	0件	1件				
35	1-35	モデルケース	1-(5)-②	リバースモーゲージ地方都市版	リバースモーゲージ地方都市版の実施	-	-	実施	-	-	-	リバースモーゲージ地方都市版を構築します。(※リバースモーゲージは資産価値の高い首都圏でしか有効に機能しないが、地方都市でも有効に機能するリバースモーゲージ制度を構築する。)	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
						-	完了	啓発	啓発	啓発	啓発				
36	1-36	モデルケース	1-(5)-② (4-(5)-①)	見附市への転入支援(空き家物件の紹介、税制優遇、保育料減免等)	見附市外から転入した人数	-	毎年50人	毎年50人	毎年50人	毎年50人	毎年50人	見附市への転入支援の充実化を図り、市外からの転入者を毎年50人確保します。	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
						869人	974人(+105人)	1,003人(+134人)	981人(+112人)	940人(+71人)	954人(+85人)				
37	1-37	モデルケース	1-(5)-②	新築住宅の取得に対する補助金	新築住宅の取得に対する補助金申請件数	-	毎年10件	毎年30件	毎年30件	毎年30件	毎年35件	市外からの転入者の新築住宅取得に対する補助を行うことにより、定住促進を図ります。(※土地適正化計画の居住誘導区域及び地域コミュニティゾーン設定後(H31)は、新制度に移行予定)	建設課	-	◎達成済み
						33件	46件	47件	43件	55件	68件				

通し番号	項番	モデルケース +3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2 達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
38	1-38	モデルケース	1-(5)-②	中古住宅の取得に対する補助金	中古住宅の取得に対する補助金申請件数	毎年10件 23件	毎年10件 20件	毎年10件 20件	毎年10件 30件	毎年15件 25件	毎年25件 20件	中古住宅取得に対する補助を行うことにより住み替え促進を図ります。(※立地適正化計画の居住誘導区域及び地域コミュニティゾーン設定後(H31)は、新制度に移行予定)	建設課	-	×未達成 (数値低下)
39	1-39	モデルケース	1-(5)-②	住宅等リフォーム事業補助金	住宅等リフォーム事業補助金申請件数	毎年300件 303件	毎年300件 248件	毎年200件 244件	毎年200件 105件	毎年100件 107件	毎年100件 220件	リフォーム補助による住宅資産の価値増大による中古住宅の流通促進、定住を目的として取得した空き家のリフォーム補助を行うことにより住み替えを促進します。	建設課	-	◎達成済み
40	1-40	モデルケース	1-(5)-②	居住誘導地域への住み替え支援	居住誘導区域内に住み替えた人への住宅取得補助件数	<R4年度からの実施に変更> 住宅取得の補助制度の変更が R4からとなるため				居住誘導区域設定後に、毎年10件	居住誘導区域設定後に、毎年10件	既存の住宅取得補助金を変更し、居住誘導区域内への住み替えに対する補助等により、居住誘導区域へ誘導します。(※立地適正計画による居住誘導区域を設定(H30年度)した後)	建設課	-	□未評価
41	1-41	モデルケース	1-(5)-②	地域コミュニティゾーンへの住み替え支援	地域コミュニティゾーン内に住み替えた世帯数					地域コミュニティゾーン設定後に、毎年3世帯	地域コミュニティゾーン設定後に、毎年3世帯	地域コミュニティゾーン内への住み替えに対する補助等の創設により、地域コミュニティゾーンへ誘導します。(※地域コミュニティゾーンを設定(H30年度)した後)	建設課	-	□未評価
42	1-42	モデルケース	1-(5)-②	市内間転居への住み替え支援(高齢者世帯)	市内間転居の内、居住誘導区域内に住み替えた高齢者世帯数					居住誘導区域設定後に、毎年5世帯	居住誘導区域設定後に、毎年5世帯	中古住宅の活用、税制優遇、住み替え補助等により居住誘導区域へ誘導します。(※立地適正計画による居住誘導区域を設定(H30年度)した後)	建設課	-	□未評価
43	1-43	モデルケース	1-(5)-②	市内間転居への住み替え支援(子育て世帯)	市内間転居の内、地域コミュニティゾーン内に住み替えた子育て世帯数					地域コミュニティゾーン設定後に、毎年5世帯	地域コミュニティゾーン設定後に、毎年5世帯	中古住宅の活用、税制優遇、住み替え補助等により地域コミュニティゾーンへ誘導します。(※地域コミュニティゾーンを設定(H30年度)した後)	建設課	-	□未評価
44	1-44	モデルケース	1-(5)-②	住み替えのための優遇税制支援	優遇税制					-	実施	-	-	-	-
45	1-45	モデルケース	1-(5)-②	空き家情報のHP	空き家情報HPのリニューアル	-	リニューアル	-	-	-	-	空き家バンクをリニューアルし、掲載情報を充実するとともに、物件登録数を増やすことで、既存住宅ストックの流通の活性化を図ります。	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
46	1-46	モデルケース	1-(5)-②	空き家情報のHP	空き家バンクの閲覧数(単年度)	2000 2900	2400 4300	2800 15300	3200 18300	18500 20,750	20000 24100	空き家バンクのリニューアルにより、情報の充実化、登録物件を増加させることにより、空き家バンク閲覧数の増加を図ります。	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
47	1-47	モデルケース	1-(5)-②	空き家情報のHP	空き家バンクの活用件数(6年間の累計)	4 6	5 13	14 20	16 29	22 42	24 52	空き家バンクのリニューアルにより、閲覧数を増やし、既存住宅ストックの流通促進を図ることで利活用される件数増加を図ります。(※活用実績はH20～H26の7年間の累計で4件)	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
48	2-1	人が育ち・交流	2-(1)-①	学校支援地域本部	学校応援団(保護者、地域の人材)の人数	6700人 7407人	6725人 7,928人	6750人 8,058人	6750人 8,193人	6800人 8,056人	6800人 3,609	学校支援地域本部を全市立学校に配置し、学習支援や環境整備、読書活動の推進に保護者や地域の人材を積極的に活用し、教育の質の向上に努めます。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症防止の観点から、各校における外部人材の協力が必要な教育活動が減少した。しかし、今後もより多くの市民が学校応援団として関わりを深める必要があることから、コミュニティスクールや地域コミュニティと連携した取組を推進していく。	●新型コロナによる影響
49	2-2	人が育ち・交流	2-(1)-① 2-(1)-②	共創郷育	自分の住んでいる地域が好きな子どもの割合	90% 94%	90% 95%	90% 95%	90% 96%	90% 94%	90% 95%	地域の伝統文化の継承や地域とのかかわりを大切に活動に取り組めます。	学校教育課	-	◎達成済み
50	2-3	人が育ち・交流	2-(1)-②	コミュニティ・スクール	学校運営協議会開催回数	30回/年 53回/年	30回/年 49回/年	40回/年 47回/年	40回/年 49回/年	50回/年 50回/年	50回/年 40回/年	コミュニティ・スクールを推進し、学校の積極的な情報提供を課題の共有につなげ、熟識と協働により、学校と地域が元気になる好循環を創出します。	学校教育課	例年実施していた研修会も実施できなかった。広報誌(コミュニティスクールナビ)の発行によって、各校の地域連携の様子を積極的に発信する。新型コロナウイルス感染症の予防対策を行いながら、各校が運営協議会を進めることができるよう、支援する。	●新型コロナによる影響
51	2-4	人が育ち・交流	2-(1)-②	防災教育	防災訓練に参加する中学生の割合	80% 83%	81% 92%	82% 88%	83% 88%	84% 89%	85% 実施せず	地域と連携して防災スクールを実施し、防災教育の充実を図ることで、地域防災の担い手としての素地を養います。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市内各校では実施せず。	●新型コロナによる影響

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
52	2-5	人が育ち・交流	2-(1)-②	教育の日	スクールアカウンタビリティの参加人数	800人	810人	810人	820人	820人	830人	「見附 子育て 教育の日」を通して、市民総がかりで子どもの育ちにかかわる気運の醸成を図り、「スクールアカウンタビリティ」では、市内13校が特色ある教育活動の成果等を紹介しています。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、スクールアカウンタビリティについては実施せず。	●新型コロナによる影響
						850人	855人	865人	870人	872人	実施せず				
53	2-6	人が育ち・交流	2-(1)-③	学力水準向上	児童・生徒の全国学力学習状況調査結果が小中とも国・県平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	年間2回のマンツーマン研修「師がく」や「教師の10カ条」を活用した授業改善を進め、子どもの学力向上を図ります。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全国学力学習状況調査は実施せず。	●新型コロナによる影響
						小・中平均以上	小・中平均以上	小・中平均以上	小平均以上	中平均以上	実施せず				
54	2-7	人が育ち・交流	2-(1)-③	体力水準向上	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果が小中とも国・県平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	平均以上	体育授業に優れた技術と豊富な指導経験をもつ「スペシャリスト」を派遣し、子どもの基礎的な運動能力の育成、運動意欲の向上を図ります。	学校教育課	小学校指導者派遣及び全国体力調査は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施せず。	●新型コロナによる影響
						小・中国平均以上	小・中国平均以上	小・中国平均以上	小・中国平均以上	小・中国平均以上	実施せず				
55	2-8	人が育ち・交流	2-(1)-③	不登校対策	不登校の発生率	国・県の発生率以下	国・県の発生率以下	国・県の発生率以下	国・県の発生率以下	国・県の発生率以下	国・県の発生率以下	児童生徒の手による「いじめ見逃しゼロスクール集会」や年3回のシェイクハンド訪問の実施により、未然防止及び早期発見・即時対応などのきめ細かな対応を確実にまいります。	学校教育課	-	△未達成(数値向上・維持)
						小:国県以下 中:国以下	小:国県以下 中:国以下	小:国県以下 中:国以下	小:国県以下 中:国以下	小:国以下 中:国以下	小:国以下 中:国以下				
56	2-9	人が育ち・交流	2-(1)-③	指導力向上	研修会参加回数	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	見附市教育委員会独自の研修「四時から夢塾」に加え、教職員研修(特別支援教育や人権教育、同和教育研修会)を実施し、様々な研修の機会と場を提供していきます。	学校教育課	-	◎達成済み
						10回/年以上	10回/年以上	10回/年以上	10回/年以上	10回/年以上	10回/年以上				
57	2-10	人が育ち・交流	2-(1)-④	体験重視の教育活動	わくわく体験塾への児童参加率	150%	150%	150%	150%	150%	150%	学校、市民、NPO法人、行政が子どもに様々な体験を提供する市民総がかりで創る「わくわく体験塾」の充実を図ります。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施せず。	●新型コロナによる影響
						170%	190%	190%	200%	230%	実施せず				
58	2-11	人が育ち・交流	2-(1)-④	防災教育	防災スクール開催校数	4校	4校	5校	5校	6校	6校	学校に宿泊する防災スクールを実施し、地域の特色を生かした体験型の防災教育の充実を図ります。	学校教育課	-	◎達成済み
						5校	5校	7校	7校	8校	8校				
59	2-12	人が育ち・交流	2-(1)-④	四つ葉運動	見附市共通アンケート ①あいさつ②読書③花と緑 ④お手伝いの肯定的評価	①91%②45% ③72%④65%	①91%②45% ③72%④55%	①92%②46% ③73%④56%	①92%②46% ③73%④56%	①93%②47% ③74%④57%	①93%②47% ③74%④57%	家庭や地域で連携し、全的に「四つ葉運動」を推進し、全市幼・保・小・中・特別支援学校一貫した取組を行います。	学校教育課	-	△未達成(数値向上・維持)
						①91%②45% ③78%④56%	①91%②46% ③80%④58%	①91%②44% ③78%④58%	①93%②46% ③82%④59%	①93%②45% ③82%④58%	①92%②41% ③81%④58%				
60	2-13	人が育ち・交流	2-(2)-①	結婚応援プロジェクト	成婚数	成婚5組	成婚5組	成婚5組	成婚5組	成婚5組	成婚5組	しあわせみつけパーティー、結婚支援員事業により結婚支援を行います。	企画調整課	-	×未達成(数値低下)
						成婚0組	成婚0組	成婚0組(婚約1組)	成婚1組	成婚0組	成婚0組				
61	2-14	人が育ち・交流	2-(2)-①	出産支援プロジェクト	出生数の維持	300人	300人	300人	300人	300人	300人	子育て支援サービスの充実を図るとともに、出産や子育てを支援する包括的な取り組みにより、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。また、妊婦健康診査、妊婦歯科健診や妊産婦医療費の助成や不妊治療費、不育症治療費の助成を実施します。	こども課	-	×未達成(数値低下)
						292人	273人	270人	239人	238人	231人				
62	2-15	人が育ち・交流	2-(2)-②	放課後児童クラブ	登録児童数	300人	300人	300人	300人	300人	300人	学校の放課後や夏休み等の長期休暇に、保護者が不在の家庭の小学生が、安全で健やかに活動できる場所を確保します。それにより、仕事をしながら安心して子育てができる環境の整備を図ります。	こども課	-	◎達成済み
						317人	385人	398人	394人	441人	449人				
63	2-16	人が育ち・交流	2-(2)-②	男性育児参加の推進	パパママ学級の男性参加者数(出産対象の父親に対する割合)	35%	35%	40%	40%	45%	45%	パパママ学級への参加を呼びかけ、父親参加型育児講座の実施や父子手帳の交付を行い、男性の育児参加を促進します。	こども課	-	×未達成(数値低下)
						初産 37%	初産 15%	初産 14%	初産 28%	初産 18%	初産 24%				
64	2-17	人が育ち・交流	2-(2)-③	母子保健充実	母子保健推進員活動件数	280回	280回	280回	280回	280回	280回	安心して子育てできるよう母子保健推進員による子育て支援活動(赤ちゃん訪問、乳幼児健診、離乳食教室)の協力を実施します。	こども課	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、R2年3月より母子保健推進員活動を休止しているため、R2年度の活動実績はなし。	●新型コロナによる影響
						289回	294回	305回	285回	246回	実施せず				
65	2-18	人が育ち・交流	2-(2)-④	赤ちゃんの駅	赤ちゃんの駅施設数	15施設	20施設	33施設	34施設	35施設	36施設	地域全体で子育てにやさしいまちづくりをめざし、公共施設やまちのお店でおむつ替えや授乳ができる環境を整えます。	こども課	-	△未達成(数値向上・維持)
						31施設	32施設	34施設	34施設	33施設	34施設				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
66	2-19	人が育ち・交流	2-(2)-④	子育てボラ	子育てマスター登録者数	65人	65人	110人	110人	130人	130人	地域全体で子育て世帯を支援していくため、支援の担い手となる人材を養成します。	こども課	子育てマスターは、主にほっとカフェで活躍してもらっているが、新型コロナの影響でほっとカフェを中止している。活動の場がないため、令和2年度における新規登録は行っていない。	●新型コロナによる影響
						69人	92人	118人	117人	117人	117人				
67	2-20	人が育ち・交流	2-(2)-⑤	保育園の機能強化	一時保育の利用者数	1000人	1000人	1000人	1000人	1000人	1000人	通院や短期の仕事、美容院、育児のリフレッシュなど、必要に応じて子どもを預けられる環境を提供するため、保育園に入学していない未就学児の一時預かり事業を行います。	こども課	-	×未達成(数値低下)
						852人	715人	279人	292人	56人	104人				
68	2-21	人が育ち・交流	2-(2)-⑤	子育て支援センター	あそびの広場利用組数(1日当り)	85組	85組	85組	85組	85組	85組	子育て家庭の不安感や孤立感を解消する目的として、日常的に気軽に交流できる遊びの広場を開発します。	こども課	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全館休館や土日休館、また、人数制限や、市民限定期間等、様々な制限対応の中、開館した。感染対策を考慮し、受付等利用者への協力が欠かせなかったが、開館していることに感謝する声が多かった。	×未達成(数値低下)
						57組	53組	53組	51組	48組	38組				
69	2-22	人が育ち・交流	2-(3)-① (4-4)-②	ハッピーリタイアメント	悠々ライフ参加延べ人数	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	悠々ライフへの参加をきっかけに、定年退職など人生の節目に「第二の人生」を見つめなおすとともに、楽しみながら生きがい探しや仲間づくりをする人たちを支援します。	まちづくり課	新型コロナウイルスの影響により行事数が前年度の323件から209件に大幅に減少したため、参加人数も目標の半分程度にとどまった。	●新型コロナによる影響
						6,923人	6,337人	6,292人	6,907人	7,048人	3,258人				
70	2-23	人が育ち・交流	2-(3)-①	健康サポートクラブ	健康サポートクラブ高齢者登録者数	25人	27人	28人	30人	30人	30人	65歳以上の方が占めるウエルネスサポーターの有資格者が組織され、健康運動事業への協力活動を通じ、市民の健康増進と見附市の活性化に資することを目的として活動しています。	健康福祉課	-	×未達成(数値低下)
						29人	29人	26人	26人	27人	28人				
71	2-24	人が育ち・交流	2-(3)-② (2-4)-②	市民活動・ボランティア活動促進	市民活動・ボランティア連絡協議会加盟団体会員数	1875人	1900人	1900人	1900人	1900人	1900人	市内市民活動団体・ボランティア団体の活動内容紹介などの広報やイベント等を実施し、市民活動・ボランティア活動への自発的な参加を促します。	まちづくり課	-	×未達成(数値低下)
						1920人	1780人	1772人	1682人	1,627人	1668人				
72	2-25	人が育ち・交流	2-(3)-③	シルバー人材センターの活用	市役所業務においてシルバー人材請負金額	65,317千円	65,500千円	65,750千円	66,000千円	66,250千円	66,500千円	高齢者の健康で生きがいのある生活を支援し、活力ある地域社会づくりを図るため、高齢者の豊かな知識や経験、技能を広く業務に活用します。	健康福祉課	-	◎達成済み
						69,347千円	73,297千円	70,000千円	80,000千円	76,272千円	71,546千円				
73	2-26	人が育ち・交流	2-(3)-③	小学生の交通安全見守り等	防犯団体による活動人員	893名	895名	895名	897名	897名	900名	安全安心な地域づくりを目指すため、小学生の交通安全見守りや防犯パトロール活動への支援や、防犯に係る訓練や啓発活動を行います。	総務課	-	◎達成済み
						886名	857名	895名	903名	930人	911名				
再掲23	再掲(1-23)	人が育ち・交流	2-(3)-③ (1-4)-② (2-4)-②	介護保険ボランティア・ポイント制度の導入	介護ボランティアに登録する高齢者の数	-	事業実施	100人	100人	100人	高齢者が介護保険ボランティア活動を通して地域貢献することを支援し、生きがいづくり及び介護予防を推進するため、介護保険ボランティア・ポイント制度を導入します。	健康福祉課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、活動登録施設がボランティアの受け入れを中止し、積極的に登録者を募る状況ではなくなったことから、活動実績が大幅に減少した。	●新型コロナによる影響	
-	54人	71人	75名	85人	87人										
再掲3	再掲(1-3)	人が育ち・交流	2-(4)-① (1-1)-①	コミュニティ組織	組織立ち上げ数(全11地区)	9地区	10地区	11地区	11地区	11地区	11地区	市内全地区に地域コミュニティ組織を設立することにより、少子高齢・人口減少社会において、地域のことは自分達で考える共助の仕組みを構築し、地域文化の存続と持続可能な集落・地域づくりを推進します。	まちづくり課	-	◎達成済み
						9地区	10地区	11地区 H30.6予定	11地区	11地区	11地区				
再掲4	再掲(1-4)	人が育ち・交流	2-(4)-① (1-1)-①	ふるさとセンター整備	ふるさとセンター設置数(全11カ所)	9地区	9地区	10地区	11地区	11地区	11地区	地域コミュニティ組織が設立された地区に、地域コミュニティ組織が機能的に活動できる拠点としてふるさとセンターを設置し、環境整備をすることにより地域コミュニティ組織の支援を推進します。	まちづくり課	-	◎達成済み
						9地区	10地区	10地区	11地区	11地区	11地区				
74	2-27	人が育ち・交流	2-(4)-②	NPO法人の設立、活動支援	市内のNPO法人数	10	12	12	12	12	12	市民の知恵や行動力を「まちづくり」に生かすため、市内のNPO法人設立と活動への支援を行うとともに、人材の育成を図ります。	まちづくり課	-	△未達成(数値向上・維持)
						10	10	10	10	10	10				
75	2-28	人が育ち・交流	2-(4)-②	青少年の社会的(公益性の高い)活動への参加促進	青少年ボランティアバンクの登録者数	241人 7月3日現在	250人	250人	250人	250人	250人	市内小中高校生にボランティアなどの社会的(公益性の高い)活動への積極的な参加を促し、将来のまちづくりを担う人材の育成を目指します。	まちづくり課	-	×未達成(数値低下)
						247人	199人	174人	199人	238人	211人				
再掲71	再掲(2-24)	人が育ち・交流	2-(4)-② (2-3)-②	市民活動・ボランティア活動促進	市民活動・ボランティア連絡協議会加盟団体会員数	1875人	1900人	1900人	1900人	1900人	1900人	市内市民活動団体・ボランティア団体の活動内容紹介などの広報やイベント等を実施し、市民活動・ボランティア活動への自発的な参加を促します。	まちづくり課	-	×未達成(数値低下)
						1920人	1780人	1772人	1682人	1627人	1,757人				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
76	2-29	人が育ち・交流	2-(4)-③	地域の文化、伝統芸能の継承	地域の文化、伝統芸能の継承	継承	継承	継承	継承	継承	継承	地域コミュニティやNPOなどの活動により、地域に語り継がれる伝統芸能や地域性豊かな文化活動の継承を地域ぐるみで推進し、地域全体の人々のつながりを強めていきます。	まちづくり課 教育総務課	-	◎達成済み
77	2-30	人が育ち・交流	2-(4)-④	女性の社会進出率 市の委員等に占める割合	市の審議会委員等に占める女性の割合	25%	28%	32%	36%	40%	40%	できるだけ多くの女性が政策や方針決定の場へ参画できるように、各種審議会等委員へ女性の登用を図り、男女双方の多様な意見が反映される地域社会づくりを進めます。	総務課	-	△未達成 (数値向上・維持)
78	2-31	人が育ち・交流	2-(5)-①	健康運動教室	運動教室参加者数	1,500人	1,600人	1,700人	1,800人	1,900人	2,000人	参加者一人ひとりの体力に合わせた科学的な運動プログラムで筋力アップを図り、体力低下や転倒骨折を予防し、高齢者の寝たきり予防と健康増進を図ります。	健康福祉課	コロナ禍の影響もあり、相当数の退会者がいることから、マンネリ化防止対策や教室の内容の充実やマンネリ化防止対策の検討が必要である。	×未達成 (数値低下)
79	2-32	人が育ち・交流	2-(5)-② (4-1)-③	健康寿命の延伸	介護認定率の伸びの抑制	17.2%	17.6%	17.9%	18.3%	18.7%	19.2%	高齢者を対象に、生きがいづくり・ねたきり予防を目的に転倒骨折予防の簡単な体操や自立支援のためのゲームなどを実施し、介護認定率の抑制に努めます。	健康福祉課	-	◎達成済み
80	2-33	人が育ち・交流	2-(5)-②	健診の受診率	特定健診の受診率	50.0%	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%	健診を受診し体の状態を確認し、状態に応じた生活習慣を送り健康保持・増進できる人が増えるよう特定健診の受診率の向上に努めます。	健康福祉課	・新型コロナウイルス感染症の影響により実施日を大幅に変更し、完全予約制としたことから集団接種受診者は2,766人(令和元年度3,330人)前年比83.1%の減少となった。 ・実施期間が変更したことに伴い、効果的な受診勧奨、再勧奨が実施できなかった事に加え、コロナ禍の中、健診の受診控えが影響し、受診率の低下につながった。	●新型コロナによる影響
147 (追加)	2-39	人が育ち・交流	2-(5)-②	SIBヘルスケア事業による医療費抑制	健幸ポイント・生活習慣病予防プログラム参加による医療費抑制額			基準			21,600千円 (H34:35,100千円)	健康無関心層の行動変容を促し、ヘルスケア事業に参加してもらうことで、参加者一人ひとりの健康増進や生活習慣病重症化予防を図り、医療費の抑制に努めます。	健康福祉課	-	△未達成 (数値向上・維持)
148 (追加)	2-40	人が育ち・交流	2-(5)-②	SIBヘルスケア事業への参加者を増加	健幸ポイント・生活習慣病予防プログラムへの参加者数			2,450人 (基準)	2,950人	3,000人	3,050人 (H34:3,150人)	医療費抑制に繋がるヘルスケア事業を行うと同時に、その効果が相乗的に向上するようプログラム参加者の増加を図ります。	健康福祉課	-	◎達成済み
81	2-34	人が育ち・交流	2-(5)-③	小児生活習慣	受診者の割合	90%	90%	90%	90%	90%	90%	生活習慣病の発症予防を目的に、小児期から将来病気になる生活習慣の形成を目指す目的で、小学4年生・中学1年生対象に検査を実施し、要指導以上の者、保護者に個別相談を学校と連携して実施します。	こども課	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度有所見者のうち中学3年生を対象に、希望制で実施した。	●新型コロナによる影響
82	2-35	人が育ち・交流	2-(5)-③	生活習慣の発症予防・重症化予防	糖尿病性腎症による新規人工透析者数	10人	9人	8人	7人	6人	5人	健診未受診でかつ医療受診のない人や、糖尿病での受診者へ、自己管理状況等を把握し課題を整理するために、重症化予防訪問指導を実施します。	健康福祉課	-	◎達成済み
83	2-36	人が育ち・交流	2-(5)-④	健康の駅	健康の駅の延年間利用者数	6,000人	6,060人	6,120人	6,180人	6,240人	6,300人	市民の健康増進を目指し、健康・医療・福祉・介護の情報提供や健康相談を行います。	健康福祉課	令和2年4月13日より新型コロナウイルス対策ため、保健福祉センターへ一時移設を行い相談対応のみに機能を限定したため、利用者が減少した。	●新型コロナによる影響
84	2-37	人が育ち・交流	2-(5)-④	自殺率	人口動態統計による自殺者(自殺率)の減少 ※人口10万人当たりの自殺者数 (自殺者数÷人口×10万人)	30.0	29.0	28.0	27.0	18.0	17.0	ゲートキーパーの養成、窓口対応マニュアル等の作成による、気づきの促進、地域住民も交えた支援体制の強化を行うことにより、自殺死亡率が下がりますよう努めます。	健康福祉課	-	△未達成 (数値向上・維持)
85	2-38	人が育ち・交流	2-(5)-④	ゲートキーパーの養成	ゲートキーパー養成者数 (養成各年度毎延人数)	400人	400人	400人	400人	260人	260人	自殺の危機にある人と直接接する機会のある職員や地域の関係者などに適切な初期介入スキルを身につけるゲートキーパー養成講座を開催します。	健康福祉課	-	×未達成 (数値低下)
86	3-1	産業が元気で活力	3-(1)-①	ニッ土産地の産業振興	ニッ土産地の製造品出荷額	50億	50億	50億	50億	50億	50億	高付加価値のニッ土産品としてのブランド力の向上を図り、国内有数のニッ土産地としての維持存続を図れるよう支援します。	地域経済課	・新型コロナウイルスの影響により、製造品出荷額が大幅に減少。	●新型コロナによる影響
87	3-2	産業が元気で活力	3-(1)-①	ニッ土産アウトレットの充実	来場者数	3,000	4,000	5,000	5,500	6,000	6,500	全国でも稀な工場直結のファクトリーアウトレットについてのPRを強化し、来場者数を増やします。	地域経済課	・新型コロナウイルスの影響により、来場者が大幅に減少。	●新型コロナによる影響

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
88	3-3	産業が元気で活力	3-(1)-①	製造品出荷額等	製造品出荷額等	910億円	920億円	930億円	940億円	950億円	960億円	繊維産業をはじめとするものづくりの取り組みを支援します。	地域経済課	-	◎達成済み
						909億円(H25)	962億円(H26)	1016億円(H27)	1067億円(H28)	1,119億円(H29)	1,111億円(H30)				
89	3-4	産業が元気で活力	3-(1)-②	農産物の販売促進	パティオ農産物会員販売の売上	93百万円	96百万円	99百万円	102百万円	105百万円	108百万円	市内最大の直売所への出荷を条件として、「売れる農産物の生産」に取組む農業者等を支援します。	農林創生課	-	◎達成済み
						108百万円	115百万円	104百万円	109百万円	113百万円	114百万円				
90	3-5	産業が元気で活力	3-(1)-②	儲かる農業	6次産業化への取組件数(6年間の累計)	1	3	5	7	9	11	所得向上を図るために農業者等が実施する地元農産物を活用した6次産業化の取組を支援します。	農林創生課	-	◎達成済み
						7	7	8	9	11	12				
91	3-6	産業が元気で活力	3-(1)-②	地消地産	直売所等への団体出荷の取組件数(6年間の累計)	1	2	3	4	5	6	地元農産物の普及拡大を図るため、団体で直売所等への集荷を行う者に対して支援します。	農林創生課	-	△未達成(数値向上・維持)
						1	2	3	4	4	5				
92	3-7	産業が元気で活力	3-(1)-②	特産品の開発	特産物の取組件数(6年間の累計)	2	4	6	8	10	12	地元農産物の特産品を開発する農業者等への取組に対して支援します。	農林創生課	-	◎達成済み
						4	7	8	10	13	13				
93	3-8	産業が元気で活力	3-(1)-③(3-5)-①	観光による仕事の創出	バスツアー台数	110	130	130	130	150	150	旅行会社へのPR活動等により、イングリッシュガーデン等を立ち寄る観光バスツアーの増を図ります。	地域経済課	新型コロナによるイングリッシュガーデンの臨時休園や観光バスツアーの中止により、前年比▲98台の大幅な減少となった。	●新型コロナによる影響
						89	112	124	86	107	9				
94	3-9	産業が元気で活力	3-(1)-③	観光の充実	観光の来訪者数(県への観光統計報告値/パティオ、イングリッシュG、まつりなど)	1,300,000	1,400,000	1,500,000	1,550,000	1,600,000	1,650,000	市外から誘客し、まちなかを回遊する人が増えることで地域経済への刺激を与えられるよう観光客数の増を図ります。	地域経済課	観光商談会での旅行会社への営業活動や県内情報誌の広告企画等の各種メディアでのPRの結果、イングリッシュガーデンへの来場者は約16万人、道の駅パティオにいがたには約105万人、ほっとぴあには約13万人の観光客が来場した。なお、新型コロナの影響によりイングリッシュガーデンを中心に、ニット工場見学とアウトレットショッピング、料亭ランチ、道の駅パティオにいがたを訪れるバスツアーは殆どが催行されなかった。また、その他の市内イベント(大風合戦・見附まつり・秋の物産まつり)も新型コロナの影響により中止となった。	●新型コロナによる影響
						1,433,753	1,585,201	1,626,555	1,719,720	1,717,274	1,392,904				
146(追加)	3-30	産業が元気で活力	3-(1)-③	イングリッシュガーデンカフェ物販施設整備	イングリッシュガーデンカフェの売上額	-	-	0	23,000千円	23,000千円	22,000千円	イングリッシュガーデンに利用者の利便性向上のため、地方創生拠点整備交付金を活用して公設民営のカフェ物販施設を設置し収益を確保します。	建設課	-	◎達成済み
						-	-	0	46,406千円	46,969千円	45,071千円				
95	3-10	産業が元気で活力	3-(1)-③	インターネットショッピングモール「どまいち」運営支援	どまいち販売金額	1,500万円	1,600万円	1,700万円	1,800万円	1,900万円	2,000万円	市直営インターネットショッピングモールの展開推進により、見附MADE製品の売上増を図ることで、地域産業の活性化を促進します。	地域経済課	-	◎達成済み
						2,629万円	2,375万円	1,348万円	1,325万円	1,325万円	2,248万円				
149(追加)	3-31	産業が元気で活力	3-(1)-③	見附市観光物産協会を一般社団法人化し、地域の稼ぐ力を支援	みらい市場販売金額			8,000万円(基準)	8,000万円	9,000万円	10,000万円	見附市観光物産協会を一般社団法人化を支援し、組織強化を図ることで、地域の「稼ぐ力」の中核組織としてダイナミックで持続的な地域経済の流れを生み出します。	地域経済課	-	◎達成済み
								8,632万円	7,588万円	8,540万円	10,237万円				
96	3-11	産業が元気で活力	3-(1)-④	創業・起業	創業・起業の件数(6年間の累計)	4	8	12	16	20	24	意欲的な個人・団体が容易に起業・創業できるよう、セミナー、起業創業塾、起業補助金等で支援します。	地域経済課	-	◎達成済み
						3	10	15	20	24	27				
再掲13	再掲(1-13)	産業が元気で活力	3-(1)-④(1-3)-①(3-5)-③	空き店舗出店	中心市街地での出店数(6年間の累計)	2	5	8	10	11	12	まちなか賑わいに向けて、全国でもトップレベルの補助制度に改正し、さらにU・Iターン者にはかさ上げを行い、中心市街地の空き店舗を活用した出店を誘導します。	地域経済課	-	△未達成(数値向上・維持)
						2	4	8	9	11	11				
97	3-12	産業が元気で活力	3-(2)-①(3-2)-③(3-5)-①	企業誘致	新規雇用数(6年間の累計)	50	100	150	200	250	300	県、関係機関と連携した積極的な誘致活動に取り組むとともに、定住施策や優遇制度の充実により、市内での就労の場を確保します。	企画調整課	-	△未達成(数値向上・維持)
						68	105	148	203	244	276				
98	3-13	産業が元気で活力	3-(2)-②	市内企業に対する優遇措置	新規奨励指定企業数	1	1	1	1	1	1	奨励企業指定による課税免除、工場建設資金融資、雇用促進助成金等のメリットが受けられることをアピールし、企業誘致、工場増設等により拠点強化を図ります。	企画調整課	-	◎達成済み
						2	7	1	2	1	1				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
99	3-14	産業が元気で活力	3-(2)-③	地元採用就労率の拡大	産業団地の雇用に対する地元就労率	35%	35%	40%	40%	40%	40%	ワークライフバランスのとれた見附でのゆとりある生活と地元企業の積極的なPRを行います。	地域経済課	-	◎達成済み
						40%	41%	40%	42%	44%	43%				
100	3-15	産業が元気で活力	3-(3)-①	企業・異業種交流会の開催	開催回数	3	3	3	3	3	3	情報交換、人脈づくりを図る企業・異業種交流会を開催します。	地域経済課	・新型コロナウイルス感染防止のため、例年6月と2月に開催している進出企業交流会と11月に開催している製造業交流会を中止した。	●新型コロナナによる影響
						2	2	3	3	3	未実施				
101	3-16	産業が元気で活力	3-(3)-①	企業農業の進出	農業参入企業数(6年間の累計)	0	0	1	1	1	2	農業参入する企業を支援します。	農林創生課	-	×未達成(数値低下)
						—	—	0	0	0	0				
102	3-17	産業が元気で活力	3-(3)-②	産官学金連携による産業創出	技術懇談会での情報提供回数	1	1	1	1	1	1	産官学金の連携を強化して新たな産業の創出を図ります。	地域経済課	・新型コロナウイルス感染防止のため、例年2月に開催している技術懇談会を中止した。	●新型コロナナによる影響
						1	1	1	1	1	未実施				
103	3-18	産業が元気で活力	3-(3)-③	金融機関等と連携した事業継続に関する情報提供	金融機関等が開催する事業継続セミナーなどの情報提供回数	1	1	1	1	1	1	金融機関等と連携して、事業継続に関する情報提供を行うことで、市内企業の事業継続を支援します。	地域経済課	新型コロナウイルス感染症の影響でセミナーの開催が減少したこともあり、金融機関からの情報提供がなかった。	●新型コロナナによる影響
						0	2	1	2	1	未実施				
104	3-19	産業が元気で活力	3-(4)-①	雇用ミスマッチの解消	新規求職者数の減	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%	雇用に関する情報を多様な媒体でタイムリーに発信するなどして、雇用のミスマッチの解消を目指します。	地域経済課	・新型コロナウイルス感染症の影響により、求職者数が増加した。 ・求職者の中には新型コロナウイルスの影響により、解雇された方がいる。	●新型コロナナによる影響
						-17%	-3%	-4%	-10%	-10%	2%				
105	3-20	産業が元気で活力	3-(4)-①	若者の雇用確保	新規卒者研修会参加者数	30	30	30	40	40	40	若年労働者の地元企業への就職を支援するとともに、地元企業への定着を図ります。	地域経済課	・早期離職防止のため、市内企業の新人・若手社員を対象に、ビジネススキル・モチベーションの向上や社員同士の機づなりの形成を図る合同研修会を開催し、14社37人の参加があった。 ・定員を目標の40人に設定したが、新型コロナウイルス感染防止のため、密にならないよう30人とした。	●新型コロナナによる影響
						36	29	29	24	35	37				
106	3-21	産業が元気で活力	3-(4)-②	雇用相談窓口の充実	雇用相談員の月間常駐日数	6	6	6	10	10	10	ネーブルで実施している雇用相談窓口の開設日数を増やして、充実した相談体制を目指します。	地域経済課	-	△未達成(数値向上・維持)
						6	6	6	6	6	6				
107	3-22	産業が元気で活力	3-(4)-③	ワークライフバランスの働き方の提案	ハッピーパートナー企業登録数	6	7	7	8	9	10	男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できるような職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組むことを推進する企業を支援します。	まちづくり課	-	◎達成済み
						6	6	7	8(申請中1)	9	10				
152(追加)	3-32	産業が元気で活力	3-(4)-③	高齢者の雇用促進	高齢者雇用のマッチング数					84人	120人	みつけ生涯現役促進協議会の取り組みにより、市内企業に高齢者雇用の啓発を行うとともに、業務の整理による仕事の創出や雇用環境の整備を促す一方、高齢者側へのアプローチとして、ビジネススキルアップ講座やインターンなどを通して高齢者と企業のマッチングを図り、労働人口の確保および高齢者が生涯に渡って活躍できる地域を目指します。	地域経済課	-	△未達成(数値向上・維持)
										89	102				
108	3-23	産業が元気で活力	3-(4)-④	公共サービスの民間への開放	指定管理施設の件数	10	15	15	15	15	15	最小の経費で最大の効果をあげることを基本に、市民サービスの維持向上を図られることに留意しながら、積極的に民間委託を推進します。指定管理施設／～H27①海の家、②ふぁりあ、③大平森林公園、④市図書館、⑤文化ホール、⑥坂井園、⑦名小テイスサービスセンター、⑧総合体育館・運動公園、⑨パティオ、⑩市民ギャラリー／H28～⑪温浴施設、⑫～⑬へき地保育園(4園)／⑭H30 MEGACAFE ※名小テイス(H29来:廃止)、海の家(R1来:廃止)	まちづくり課	数値上は未達成であるが、指定管理施設の閉鎖に伴うマイナス。H27以降の新規施設については、指定管理者制度を活用した施設運営を実施。	◎達成済み
						10	15	15	15	15	14				
109	3-24	産業が元気で活力	3-(4)-⑤	コミュニティビジネス	コミュニティビジネス立上げ件数(6年間の累計)	1	2	3	5	7	9	地域課題解決につながる事業の立上げを支援します。	地域経済課	-	△未達成(数値向上・維持)
						2	2	2	3	3	3				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
再掲93	再掲(3-8)	産業が元気で活力	3-(5)-① (3-1)-③	観光による仕事の創出	バスツアー台数	110	130	130	130	150	150	旅行会社へのPR活動等により、イングリッシュガーデン等を立ち寄る観光バスツアーの増を図ります。	地域経済課	新型コロナによるイングリッシュガーデンの臨時休園や観光バスツアーの中止により、前年比▲98台の大幅な減少となった。	●新型コロナによる影響
						89	112	124	86	107	9				
再掲97	再掲(3-12)	産業が元気で活力	3-(5)-① (3-2)-① (3-2)-③	企業誘致	新規雇用300人	50	100	150	200	250	300	県、関係機関と連携した積極的な誘致活動に取り組むとともに、定住施策や優遇制度の充実により、市内での就労の場を確保します。	企画調整課	-	△未達成(数値向上・維持)
						68	105	148	203	244	276				
110	3-25	産業が元気で活力	3-(5)-②	介護事業所増設	介護保険関係事業所数(基準:63事業所)	65	69	70	71	73	74	介護保険サービスを提供する事業所の新設又は増設の支援を行います。	健康福祉課	-	△未達成(数値向上・維持)
						65	69(予定含む)	69	68	69	70				
111	3-26	産業が元気で活力	3-(5)-③	就農支援	新規就農者数(6年間の累計)	0	1	1	1	2	2	新規就農を行う若者を支援します。	農林創生課	-	◎達成済み
						2	2	2	2	2	2				
112	3-27	産業が元気で活力	3-(5)-③	繊維産業の担い手確保	技術講習会の参加者数	15	15	15	15	15	15	基幹産業であるニットの若手技術者の育成事業を支援します。	地域経済課	例年実施しているニット塾および小学生を対象としたわくわく体験塾は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。	●新型コロナによる影響
						12	17	15	11	9	未実施				
113	3-28	産業が元気で活力	3-(5)-③	地域産業の担い手確保	起業・創造塾の修了者数(6年間の累計)	10	20	30	40	50	60	新たに起業・創業を目指す人に対して体系的にノウハウを学ぶ講座を開設し、起業・創業を支援します。	地域経済課	-	◎達成済み
						24	44	61	67	78	87				
114	3-29	産業が元気で活力	3-(5)-③	農林業の担い手確保	認定農業者数	240	250	260	270	280	290	地域農業の担い手となる農業者を支援します。	農林創生課	-	×未達成(数値低下)
						281	274	262	260	260	248				
再掲13	再掲(1-13)	産業が元気で活力	3-(5)-③ (1-3)-① (3-1)-④	空き店舗出店	中心市街地での出店数(6年間の累計)	2	5	8	10	11	12	まちなか賑わいに向けて、全国でもトップレベルの補助制度に改正し、さらにU・ターン者にはかさ上げを行い、中心市街地の空き店舗を活用した出店を誘導します。	地域経済課	-	△未達成(数値向上・維持)
						2	4	8	9	11	11				
115	4-1	選ばれるまち	4-(1)-①	医療・介護の地域連携体制確立	紹介・逆紹介患者数の増加	紹介908 逆紹介1,112	紹介910 逆紹介1,120	紹介920 逆紹介1,140	紹介930 逆紹介1,160	紹介940 逆紹介1,180	紹介950 逆紹介1,200	近隣医療機関、介護施設と連携し、地域包括ケアシステムの拠点としての機能充実に努めます。	市立病院	-	◎達成済み
						紹介1,030 逆紹介874	紹介1,212 逆紹介904	紹介1,366 逆紹介941	紹介1,433 逆紹介1,291	紹介1,605 逆紹介1,333	紹介1,584 逆紹介1,338				
116	4-2	選ばれるまち	4-(1)-①	市立病院の機能強化	外来診察コマ数の増加	52コマ		1コマ増		1コマ増		常勤医、医療スタッフを確保し、診療内容の充実を図ります。	市立病院	-	◎達成済み
						50コマ	49コマ	54コマ	50コマ	57コマ	55コマ				
117	4-3	選ばれるまち	4-(1)-②	障害者の自立促進	障害者自立支援協議会開催回数	35回	35回	35回	35回	35回	35回	障害のある当事者も参加し、暮らしやすい地域作りを目指して障害者をとりまく課題検討を行います。	健康福祉課	-	×未達成(数値低下)
						31回	33回	34回	26回	26回	29回				
再掲79	再掲(2-32)	選ばれるまち	4-(1)-③ (2-5)-②	健康寿命の延伸	介護認定率の伸びの抑制	17.2%	17.6%	17.9%	18.3%	18.7%	19.2%	高齢者を対象に、生きがいづくり・ねたきり予防を目的に転倒骨折予防の簡単な体操や自立支援のためのゲームなどを実施し、介護認定率の抑制に努めます。	健康福祉課	-	◎達成済み
						16.9%	17.0%	17.1%	17.7%	17.6%	17.6%				
118	4-4	選ばれるまち	4-(1)-③	介護事業所の総定員数の増加	市内の介護事業所の総定員数	1,087人	1,097人	1,134人	1,194人	1,219人	1,247人	指定介護保険サービスを提供する通所系、入所系の事業所の総定員数の増加に取り組めます。	健康福祉課	-	△未達成(数値向上・維持)
						1,102人	1,120人	1,123人	1,166人	1,198人	1,216人				
119	4-5	選ばれるまち	4-(1)-④ (4-4)-①	地域防災組織率	地域防災組織参加世帯数の割合	88%	90%	100%	100%	100%	100%	災害時には、地域での協力体制が大きな力を発揮します。この「共助」の充実を図るため、自主防災組織率の更なる向上を目指します。	企画調整課	-	△未達成(数値向上・維持)
						91%	92%	93%	93%	94%	94%				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
120	4-6	選ばれるまち	4-(1)-④ (4-(4)-①)	消防団の組織 団員充足率	消防団員定数に対する団員の充足率	98%	98%	98%	98%	98%	98%	消防団員の処遇改善と、地域の実情を勘案しながら団員数等の適正化を図り、地域と連携しながら災害対応能力の高い消防団を維持します。	消防本部	-	×未達成 (数値低下)
						98%	96%	95%	93%	93%	92%				
121	4-7	選ばれるまち	4-(1)-⑤	消防体制	積載車入替 ※R1年度更新計画見直しに伴い、R1~2年 可搬ポンプ更新数を追記	2台	3台	4台	2台	2台	2台	経年劣化が進む積載車を計画的に更新し、地域の防災力を維持します。	消防本部	-	△未達成 (数値向上・維持)
						3台	4台	1台	0台	0台 (ポンプ:0台)	0台 (ポンプ:3台)				
122	4-8	選ばれるまち	4-(1)-⑤	消防活動体制の充実	耐震性防火水槽の整備	設置計画の策定		1基			1基	住宅密集地や火災危険の大きい地域などにおける火災対策として、耐震性貯水槽(40歳)の計画的な設置を行い、震災対策の強化を図ります。	消防本部	-	◎達成済み
						策定	—	2基	0基	1基	0基				
123	4-9	選ばれるまち	4-(1)-⑤	救急体制	救急車の病院搬送時間	40分	40分	40分	40分	40分	40分	緊急性が高く重篤な傷病者に対して、その症状の悪化を防止し生命の危険を回避することを目的に、適切な救命処置を行い、医療機関まで迅速に救急搬送します。	消防本部	-	●新型コロナナによる影響
						39.7分	39.7分	40.0分	39.4分	39.7分	41.4分				
124	4-10	選ばれるまち	4-(1)-⑥	インフラ整備	水道管路耐震化率	32.6%	33.9%	35.2%	36.5%	34.2%	34.5%	水道管路の耐震化を推進します。	上下水道局	-	◎達成済み
						31.4%	32.0%	33.0%	33.9%	34.9%	35.9%				
125	4-11	選ばれるまち	4-(1)-⑥	インフラ整備	ガス管路耐震化率	56.0%	57.0%	58.0%	59.0%	60.0%	61.0%	ガス管路の耐震化を推進します。	上下水道局	-	◎達成済み
						56.4%	57.2%	58.6%	59.2%	60.40%	-				
126	4-12	選ばれるまち	4-(1)-⑥	インフラ整備	合流式下水道処理区域の側溝改良延長	775m	875m	975m	1075m	1175m	1275m	合流式下水道処理区域の浸水対策として、既設L形側溝をU形側溝タイプへ改良し、下水道管への雨水集水効果の向上を図ります。	上下水道局	-	◎達成済み
						768m	881m	1015m	1098m	1195m	1276m				
再掲16	再掲(1-16)	選ばれるまち	4-(1)-⑥ (1-(3)-③) (4-(3)-①) (4-(3)-②)	インフラ整備	バリアフリー化された歩道延長	38.0km	38.5km	39.0km	39.5km	39.5km	39.5km	歩きやすく快適な歩行空間のため、段差解消等バリアフリー化を行った歩道の整備を進めます。	建設課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						37.8km	37.8km	37.8km	38.8km	39.2km	39.3km				
127	4-13	選ばれるまち	4-(1)-⑦	ごみ減量	1人1日あたり排出量	860g	855g	850g	845g	840g	835g	3R(リデュース・リユース・リサイクル)の啓発活動を推進します。生ごみの水切り徹底の取り組みを促進します。	市民生活課	-	●新型コロナナによる影響
						873g	854g	856g	863g	867g	875g				
128	4-14	選ばれるまち	4-(1)-⑦	資源リサイクル	資源化率	19.1%	19.5%	19.9%	20.3%	20.7%	21.1%	分別を徹底し、ごみの資源化を推進するとともに、回収場所の拡充など、資源ごみの出しやすい環境整備に努めます。生ごみ分別地区の拡大を進め、全市での実施を目指します。	市民生活課	-	●新型コロナナによる影響
						18.5%	19.8%	19.8%	18.7%	15.40%	16.1%				
129	4-15	選ばれるまち	4-(1)-⑦	新エネルギー	エネルギー起源CO2排出量	287千t	284千t	281千t	278千t	276千t	273千t	環境負荷の少ない太陽光等の自然エネルギーの普及促進を図るとともに、省エネ・省資源意識の高揚を目的とした啓発活動を行います。またコミュニティバス等の公共交通の利用促進を図ります。	市民生活課	-	◎達成済み
						279千t	273千t	261千t	254千t	250千t	251千t				
130	4-16	選ばれるまち	4-(2)-①	里山の多面的機能の発揮	里山の間伐面積(6年間の累計)			5.0ha	10.0ha	15.0ha	20.0ha	多面的機能を発揮させるため、間伐の促進事業を実施し、里山の適正な保全管理を図ります。	農林創生課	-	◎達成済み
						—	—	12.71ha	17.57ha	20.44ha	24.74ha				
131	4-17	選ばれるまち	4-(2)-①	自然と触れ合う体験	里山や川などを活用したわくわく体験塾の講座数	7講座	7講座	8講座	8講座	9講座	9講座	市街地からすぐそばにある里山や川などを活用したわくわく体験塾により、自然とふれあう機会を増やし、豊かな人間性と価値観の形成を図ります。	学校教育課	-	●新型コロナナによる影響
						7講座	9講座	10講座	9講座	11講座	実施せず				
132	4-18	選ばれるまち	4-(2)-①	刈谷田川フェスタ	刈谷田川フェスタ参加人数	1100人	1100人	1100人	1100人	1100人	1100人	刈谷田川河川敷を利用し、イベントを行うことにより、「かわ」本来が持つ魅力を再発見し、様々な地域の人たちとの交流の場づくりを進めていきます。	まちづくり課	-	●新型コロナナによる影響
						1200人	1400人	1400人	1400人	1,400人	実施せず				

通し番号	項番	モデルケース+3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
133	4-19	選ばれるまち	4-(2)-②	景観	快適空間づくり事業団体数	58団体	60団体	62団体	64団体	66団体	68団体	花と緑につつまれた空間を市民ぐるみで創出するため、道路脇、街路樹、水路、公園、緑地などの緑化を、市民とともに積極的に進めていきます。	建設課	-	◎達成済み
						59団体	67団体	77団体	77団体	83団体	87団体				
134	4-20	選ばれるまち	4-(2)-②	景観	景観活動・イベントへの参加人数	21,500人	22,000人	22,000人	22,500人	23,000人	23,500人	緑化活動を通しての出会いや交流によって、まち全体の活性化をはかるため、植栽活動や公園イベントへの参加をはたらきかけていきます。	建設課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						22,201人	26,785人	29,825人	36,273人	33,948人	7,996人				
135	4-21	選ばれるまち	4-(2)-②	公園	公園の利用者数	195,000人	195,000人	198,000人	198,000人	200,000人	200,000人	見附市の個性的な公園や里山公園など、魅力ある景観や特色を市内・外に向けてアピールし、交流資源として公園の利用を促進していきます。	建設課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						191,033人	184,755人	186,600人	198,891人	191,723人	142,584人				
136	4-22	選ばれるまち	4-(2)-③	地域公共交通網形成計画の策定	地域公共交通網形成計画の策定	策定						まちづくりと連動した総合的な公共交通ネットワークの再整備を行うために、地域公共交通網形成計画を策定します。	企画調整課	-	◎達成済み
						策定									
137	4-23	選ばれるまち	4-(2)-③	公共交通空白地域の解消率	公共交通空白地域の解消率	88%	89%	90%	90%	92%	92%	公共交通を利用して気軽に移動ができるよう、各種交通手段を組み合わせて、公共交通空白地域の解消を進めます。	企画調整課(都市政策室)	-	◎達成済み
						88%	89%	89%	91%	92%	92%				
再掲16	再掲(1-16)	選ばれるまち	4-(3)-① 4-(3)-② 1-(3)-③ 4-(1)-⑥	インフラ整備	バリアフリー化された歩道延長	38.0km	38.5km	39.0km	39.5km	39.5km	39.5km	歩きやすく快適な歩行空間のため、段差解消等バリアフリー化を行った歩道の整備を進めます。	建設課	-	△未達成(数値向上・維持)
						37.8km	37.8km	37.8km	38.8km	39.2km	39.3km				
138	4-24	選ばれるまち	4-(3)-②	歩行者優先空間の確保	ゾーン30エリアの設定数					1エリア増		歩行者の安全な通行を確保するため、自動車の走行速度を抑制するゾーン30の区域を設定します。	建設課	-	◎達成済み
						—	—	1エリア増	1エリア増	—	—				
再掲119	再掲(4-5)	選ばれるまち	4-(4)-① 4-(1)-④	地域防災組織率	地域防災組織参加世帯数の割合	88%	90%	100%	100%	100%	100%	災害時には、地域での協力体制が大きな力を発揮します。この「共助」の充実を図るため、自主防災組織率の更なる向上を目指します。	企画調整課	-	△未達成(数値向上・維持)
						91%	92%	93%	93%	94%	94%				
再掲120	再掲(4-6)	選ばれるまち	4-(4)-① 4-(1)-④	消防団の組織 団員充足率	消防団員定数に対する団員の充足率	98%	98%	98%	98%	98%	98%	消防団員の処遇改善と、地域の実情を勘案しながら団員数等の適正化を図り、地域と連携しながら災害対応能力の高い消防団を維持します。	消防本部	-	×未達成(数値低下)
						98%	96%	95%	93%	93%	92%				
再掲24	再掲(1-24)	選ばれるまち	4-(4)-① 1-(4)-②	在宅医療連携協議会	協議会委員数	18人	18人	22人	22人	22人	22人	見附市の在宅医療を取り巻く医療・福祉の関係者で協議会を設立し、在宅医療者とその家族を支える医療・介護サービス等が継続的・包括的に提供できることを目的に活動します。	健康福祉課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						18人	22人	22人	21人	21人	21人				
139	4-25	選ばれるまち	4-(4)-②	首都圏交流	みつけさぼーたの人数	950	970	990	1,010	1,020	1,040	さぼーた通信送付や交流会の開催などにより、さぼーたとの交流を深めます。	企画調整課	-	◎達成済み
						990	1,028	1,068	1,242	1,484	1,890				
再掲11	再掲(1-11)	選ばれるまち	4-(4)-② 1-(3)-①	コミュニティ銭湯	コミュニティ銭湯の集客数	-	10万人	21万人	22万人	23万人	24万人	魅力あるまちなか賑わいの中核施設として集客力を上げる経営をするとともに、商店街との連携を強化して、まちなかでの回遊を促し、賑わいを取り戻します。	地域経済課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						-	120,642人	198,221人	199,902人	196,303人	149,065人				
再掲12	再掲(1-12)	選ばれるまち	4-(4)-② 1-(3)-①	まちの駅事業による、市内外の人と人との交流	まちの駅(ネーブルみつけ)来館者数	50万人	50万人	50万人	50万人	50万人	50万人	全国のまちの駅との連携や駅長企画などによる地域活動の紹介、イベントの実施、まちの駅サテライトによる地域の活性化により、市民の交流・いこいの場として魅力のある施設づくりを進めます。	まちづくり課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						503,892人	491,619人	464,563人	476,026人	479,345人	388,165人				
再掲69	再掲(2-22)	選ばれるまち	4-(4)-② 2-(3)-①	ハッピーリタイアメント	悠々ライフ参加延べ人数	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	悠々ライフへの参加をきっかけに、定年退職など人生の節目に「第二の人生」を見つめなおすとともに、楽しみながら生きがい探しや仲間づくりをする人たちを支援します。	まちづくり課	-	●新型コロナウイルスによる影響
						6,923人	6,337人	6,292人	6,907人	7,048人	3,258人				

通し番号	項番	モデルケース +3分野	体系コード	具体的な取組み	KPI	年度別KPI(上段:目標値/下段:実績値)						内容説明	担当部門(主)	新型コロナウイルス感染症の影響	R2 達成状況
						H27	H28	H29	H30	R1	R2				
140	4-26	選ばれる まち	4-(5)-①	Uターン誘導する補助制度	空き店舗補助(Uターンかさ上げ分)の申請件数 (6年間の累計)	1	2	3	4	5	6	空き店舗の賃借料補助期間について通常2年間のところ、U・Iターン者については3年に延長し、支援を拡充します。	地域経済課	-	×未達成 (数値低下)
						0	0	0	0	0	0				
141	4-27	選ばれる まち	4-(5)-①	Uターン誘導する補助制度	住宅取得補助金の申請件数 (6年間の累計)	3	6	9	12	15	18件	住宅取得に対する補助により、県外からの移住者を誘導します。H31以降は、居住誘導区域、地域コミュニティゾーン内への住宅取得に対する補助とします。	建設課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						2	3	4	6	11	12件				
142	4-28	選ばれる まち	4-(5)-①	転入促進・転出抑制対策	20代人口の社会減人数 (単年度ごとの社会減人数)	-60	-55	-50	-45	-40	-40	働く場や子育て、医療など、住み良さにつながる施策を総合的に進めるとともに、市の魅力を発信し、20代人口の社会減を抑制します。	企画調整課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						-166	7	-103	-51	-57	-52				
150 (追加)	4-32	選ばれる まち	4-(5)-①	転入促進・転出抑制対策	20代、30代の社会動態 (単年度ごとの社会減人数)				-24	-11	2	若年層への市の魅力を伝え、愛着心を育む地域づくりに加え、働く環境の整備や交流できる機会の創出により20代、30代の転出を抑制します。また選ばれるまちづくりや移住支援による転入増を図り、社会動態の増加を目標とします。	企画調整課	-	△未達成 (数値向上・維持)
									-24	-75	-20				
143	4-29	選ばれる まち	4-(5)-①	年代別同窓会支援	助成対象同窓会への参加者数	650	650	660	670	680	690	30歳、40歳から45歳、50歳の各年代での同窓会開催経費を一部助成し、同窓会＝市出身者の里帰り・交流のきっかけを創出します。	企画調整課	R2年度は新型コロナの影響で助成制度自体を中止とし、30歳の同窓会についても次年度以降に延期としたため、参加者数が0となった。	●新型コロナによる影響
						614	77	150	242	175	未実施				
再掲36	再掲(1-36)	選ばれる まち	4-(5)-① (1-(5)-②)	見附市への転入支援 (空き家物件の紹介、税制優遇、保育料減免等)	見附市外から転入した人数	毎年50人	毎年50人	毎年50人	毎年50人	毎年50人	毎年50人	見附市への転入支援の充実化を図り、市外からの転入者を毎年50人確保します。	企画調整課 (都市政策室)	-	◎達成済み
						869人	974人 (+105人)	1,003人 (+134人)	981人 (+112人)	940人 (+71人)	954人 (+85人)				
144	4-30	選ばれる まち	4-(5)-②	定住情報発信	定住サイトアクセス数 (H27からの累計)	1,000	1,500	20,000	25,000	30,000	35,000	住むことに焦点をあてて、市の魅力を発信する定住促進ホームページを開設し、市への定住者増加につなげます。	企画調整課	-	◎達成済み
						2,919	7,780	20,946	65,581	106,387	173,785				
145	4-31	選ばれる まち	4-(5)-②	地方移住促進	移住に関する問い合わせ (H27からの累計)	5	10	15	20	25	30	ホームページなどで、定住促進につながる情報発信を行い、移住に関する問い合わせにつなげます。	企画調整課	-	◎達成済み
						3	3	16	51	80	113				
再掲34	再掲(1-34)	選ばれる まち	4-(5)-③ (1-(5)-①)	ウエルネスタウンみつけ 造成事業	首都圏からの移住者数				1件	3件	5件	ウエルネスタウンみつけを全国的にPRすることで、首都圏から地方移住者を誘導する。ウエルネスタウンみつけの新築住宅着工件数の10%を目標とします。	企画調整課	-	△未達成 (数値向上・維持)
						—	—	0件	0件	0件	1件				